山形県農林水産分野基本計画の概要

計画のポイント

本県の豊かな自然と確かな技術によって生み出されるブランド農林水産物を核として、高い生産性とブランド力をさらに磨き上げるとともに、6次産業化により新たな価値を創出することで、激化する産地間競争を勝ち抜く力を持ち、さらなる高みを目指して力強く発展する農林水産業を実現していくため、本県農林水産物の生産、加工、流通等のための投資を促進し、県内経済の好循環を生み出す。

促進区域

山形県全域

(山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、 尾花沢市、 南陽市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町、金山町、最上町、 舟形町、真室川町、 大蔵村、鮭川村、戸沢村、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町、三川町、庄内町、遊佐町)

経済的効果の目標

農林水産業に係る地域経済牽引事業による付加価値創出額が、376百万円(計画終了時)

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1:地域の特性を活用すること(①~④のいずれか)】

- ①【地域の特性】米、さくらんぼ、畜産物等の本県ブランド農産物 【活用戦略】農業分野
- ② 【地域の特性】豊富な森林資源(木材、特用林産物) 【活用戦略】林業分野
- ③ 【地域の特性】するめいか、庄内北前ガニ、ニジサクラ等をはじめとする本県水産物 【活用戦略】水産分野
- ④ 【地域の特性】果樹、米、畜産物等の県産農林水産物 【活用戦略】 6次産業化

【要件2:高い付加価値を創出すること】

・地域経済牽引事業による付加価値創出分:3,620万円超

【要件3:地域の事業者に対する相当の経済的効果が見込まれること】

・促進区域に所在する事業者の売上げ:10%以上増加

制度・事業環境の整備

- 不動産取得税等の減免措置
- ・情報発信の充実、事業者からの事業環境整備の提案への対応

地域経済牽引支援機関

- ・農業総合研究センター(本所及び各研究所) ・食品加工支援ラボ ・水産研究所 ・おいしい魚加工支援ラボ
- ・内水面水産研究所 ・森林研究研修センター ・東北農林専門職大学(仮称) ・(公財)やまがた農業支援センター

《促進区域図》



計画期間

計画同意の日(令和3年4月1日)から 令和7年度末日まで